

● #4 2016.6.22 O.A



#4 放送は、music video 撮影の前半を放送。

冒頭のイコの言葉からもわかるように凍りつくような寒い朝でした。

この撮影場所は、晴れたら隣の国が見える(?)パジュと言う場所にあるスタジオで撮影。

前夜からの降雪で地面にはうっすらと雪が・・・早朝はとともさむっ！

そんな寒さの中、室内は温かいか?と思えば・・・スタジオ内も寒い・・・巨大なストーブがありましたが、部屋が広すぎて暖まらないのでした・・・。建物の外にあるトイレもさむっ・・・。

通常でも M.V 撮影は 1 日半程時間を費やす事が多いのですが、今回は、室内スタジオの 2 セット、移動して開店前の商業施設でのロケの 3 か所とかなりハードな撮影。

前夜から徹夜でセッティングしている多くのクルーがいなくては、全く事が進みません、メンバーはいつもこの様な自分達を取り巻くスタッフに大きな感謝を口にします。

今回のコンセプトはイコが話しているように「ミルクボーイ」!!

今までのワルガキやセンチメンタルなイメージでは無く、お茶目で可愛いイメージで臨みました。

メンバーはかなりのテレがあったみたいですが、歌いこんで行くうちにサマになって来ましたよね!

そして THE 美的女性監督、イ・サガン監督のインタビューにもあるように、「奇跡の様な完璧な理想の彼氏」綿菓子の様な甘々でフワフワしている可愛い彼氏を演出!

そうです、イ監督ですが、JJCC の MV ではお馴染みですね。まさに、才色兼備のイ監督は、本番になるとスイッチ ON、厳しいまなざしで指導を怠らないプロの姿を見せて頂きましたよ～

撮影は同じシーンを韓国語、日本語の順番で撮影。

振り付けは勿論同じシーンですが、歌詞が違うのでメンバーも頭の切り替えが大変、アップのカメラワークだと口の動きにも注意しないとね、日本語歌詞の間違い探しは監督と一緒に画面に張り付いて我々日本のスタッフが行いました。

シーン撮影前に日本語歌詞発音チェックし、何度も何度も細かく繰り返して確認しては、撮影、韓国スタッフ、日本スタッフがまさに一心同体で JJCC の M.V 撮影を支えたのでした(感涙！)

### 『スタッフは見た！』

早朝からの撮影ですので、全員缶詰状態。どこにも行くことはできませんよね？

そうです、ランチを食べなくてはなりません！

冒頭のイコのシーンの背景に映っていた青いコンテナ、実はここは日本チームに与えられたスタッフの控室。エアコン完備で一応、暖かい。ここでカメラの電源のチャージ交換しつつ、スタジオとこの部屋の往復。

ランチは韓国側が我々日本チームの分まで準備してくれました。以前、我が社の K-POP 大御所女性シンガーのソウル公演時も日本と同じくケータリングサービスで美味しいランチを頂きましたが、今回も大きなお皿にそれぞれ好きな物を取るbuffestail。ニンニクと唐辛子のスタミナ W パンチのケータリングランチでした！

「同じ釜の飯」は否が応でも仲間意識 UP です！

撮影後半、休憩時間ではこのコンテナに事務所社長様がお越しになり、このコンテナの中でこの番組のタイトル『JJCC の今すぐに』が決定したんですよ！

実は、最初の社長のタイトル案は『JJCC のラブストーリー』だったんです！！

社長、意外にもロマンティストなんです！！可愛い～♥ところを「スタッフは見た！」のでした。